



すずらん だより

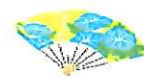
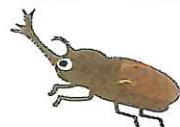
担当 丸山

月主題：ゆったりと

- 神さまや周りの人たちに愛されていることを感じる。
- 友だちと一緒に過ごすことを喜び、楽しむ。
- 夏の自然を五感で感じる。



夏本番を迎えましたが、子どもたちは暑さに負けず元気いっぱいです！園庭では水遊びをして遊び、室内では夏ならではの製作を楽しんだりしています。園庭の桜の木から聞こえてくる、蝉の鳴き声を耳にして「あっ！セミだ！どこかな？」と探す姿が見られたりと、夏の季節を多く感じられる様になりました。今月も子どもたちと夏の季節ならではの遊びをしながら過ごしていきたいと思います。また8月は海や山などに家族で出かけることも多いのではないのでしょうか。事故や怪我、熱中症などに十分に注意しながらお過ごしください。



クラスの様子

7月の初めは室内で過ごすことも多くありました。室内では、マットや平均台を使ってサーキットや運動遊びも楽しみました。また製作では手形とはじき絵をして南国風のカメの製作やにじみ絵をして魚の製作を楽しみました。戸外では水遊びが始まりました。最初は水がかかると苦手だった子も今では「きもちよかった！」と笑顔で言ってくれるようになりました。これからますます暑さが強くなりそうな予感がする8月！ダイナミックに水に触れる水遊びに加えて、色水遊びや泥んこ遊びなどさまざまな遊びをしていきたいと思ひます。



熱中症に注意！

熱中症は、日射病、熱射病などの総称です。日射病は、戸外で強い直射日光にさらされることが原因で、熱射病は室内でも気温の高い場所に長時間いたために起こることが原因です。

熱中症の症状

日射病…顔は赤く、呼吸が荒くなります。体温が上がっても汗が出なくなります。めまい、頭痛、吐き気などを伴います。
熱射病…顔は青白く、大量の汗をかきます。めまい・吐き気を伴います。

家の中でも熱中症になる？

車や家の中でも熱中症になります。特に車中では気温が高なくても高温になるので子どもを一人にするのは絶対に避けましょう。家の中でも、涼しいエアコンは快適ですが、乾燥して知らないうちに水分が失われます。

予防のポイント

- 日中は帽子をかぶって外出をしましょう。日除けのあるベビーカーも照り返しで暑くなるので、散歩はできるだけ短時間で切り上げましょう。
- 肩まで隠れる、吸湿性、吸水性に優れた衣服を選びましょう。
- 水分補給は、電解質の入っている経口補水液などの飲み物を与えましょう。

